

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 5 区分

【発行日】平成25年7月25日(2013.7.25)

【公開番号】特開2012-66714(P2012-66714A)

【公開日】平成24年4月5日(2012.4.5)

【年通号数】公開・登録公報2012-014

【出願番号】特願2010-213587(P2010-213587)

【国際特許分類】

B 6 2 J 35/00 (2006.01)

B 6 0 K 15/04 (2006.01)

【F I】

B 6 2 J 35/00 D

B 6 0 K 15/04 F

【手続補正書】

【提出日】平成25年6月12日(2013.6.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 5 7】

左右一対のフロントフォーク 1 0 8 は、ヘッドパイプ 1 0 3 を介して支持され、前輪 1 0 7 はフロントフォーク 1 0 8 の下端に支持される。操向用のハンドル 1 0 9 は、フロントフォーク 1 0 8 の上部に設けられる。エンジン 1 1 0 は車体フレーム 1 0 2 に支持され、後輪 1 1 1 は、リヤスイングアーム 1 1 2 の後部に支持される。シートフレーム 1 1 5 とリヤスイングアーム 1 1 2 との間にはリヤクッション 1 1 3 が設けられ、乗員用のシート 1 1 4 はシートフレーム 1 1 5 に支持されている。自動二輪車 1 0 1 の車体を左側に傾けた起立状態で支持するサイドスタンド 1 1 6 は、左側のピボットプレート 1 0 6 の下部に設けられ、車体中心線に対して左側に配置される。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 7 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 7 1】

図 1 3 に示すように、ストッパ周壁部 3 4 3 a の下縁には、ストッパ周壁部 3 4 3 a の板部を径方向内側に折り曲げて形成した下側折り曲げ部 3 5 2 が設けられている。下側折り曲げ部 3 5 2 は、ストッパ周壁部 3 4 3 a の下縁に沿って円弧状に連続し、下側折り曲げ部 3 5 2 の曲げの基端部を含む上面部は、リング下端 5 1 c が当接する支持部となっている。

上側折り曲げ部 3 5 1 は、ストッパ周壁部 3 4 3 a の上縁から径方向内側に向けて上方に延び、その後、中間部で径方向外側に折り返されており、中間部から上方に向けて径方向外側に延びる折り返し部 3 5 1 a を有している。また、上側折り曲げ部 3 5 1 の曲げの基端部 3 5 1 b は、リング上端 5 1 b が当接する支持部となっている。